

# 生きたことばに出会ってみる 演劇ワークショップ 【全 6 回】

ながす未来館は令和 9 年に開館 30 周年を迎えます。30 周年プレ事業として長洲町に住む方にインタビュー、その方の「人生の物語」を朗読形式で上演します。集まった物語のひとつひとつは町の物語です。この町の物語を受け取り、演じる方を募集します。

- 対象** : 演じる (演じてみたい) 人・演劇をつくる人・誰かの話を聞けるのが好きな人・他人に興味がある人・長洲町で取材ができる人・全講座参加できる人。高校生以上の人。
- 講師** : 永山智行 (劇作家、演出家/劇団こぶく劇場)
- 会場** : ながす未来館 メディアルーム、文化ホール
- 定員** : 10 名 (先着順)

**受講料** : 一般 3,500 円、大学生以下 2,000 円

**申込方法** : お申込書にご記入のうえ、下記問合せ先までご持参、FAX、郵送、またはメールで必要事項をご記入いただきお送りください。

## ワークショップ日程

2026 年

6 月 7 日 (日) 14:00~17:00 対面講座

6 月 19 日 (金) 19:00 ~ 21:00 オンライン講座

—長洲町で取材—

7 月 10 日 (金) 19:00 ~ 21:00 オンライン講座

7 月 17 日 (金) 19:00 ~ 21:00 オンライン講座

7 月 25 日 (土) 13:00 ~ 21:00 対面講座

7 月 26 日 (日) 10:00 ~ 17:00 対面講座・上演

ところで、最近誰かがあなたの話をゆっくり聞いてくれましたか？ うれしかったこと、さびしかったこと、言葉にできない沈黙だって、そこに耳を傾けてくれる人がいてくれるだけで、人間は深く安心することができるものです。生身の人間より画面を見る時間が長くなってしまった今、お互いの生きたことばに耳を傾け合う時間は、町が町であるために、これからほんとうに欠かすことができない大事な社会基盤となるはずです。

まずはこの町に暮らす誰かの人生に耳を傾けてみませんか。そして、みなさんが出会ったその人生の物語を、また多くの方に語ってみませんか。

人と人が、そうして物語を通してつながっていく。そんな時間がここにはあります。(永山智行)

1967 年生まれ。劇作家、演出家。宮崎県の三股町立文化会館をフランチャイズとする劇団こぶく劇場代表。2001 年『so bad year』で AAF 戯曲賞受賞。2006 年から約 10 年間、公益財団法人宮崎県立芸術劇場演劇ディレクターも務め、九州の俳優を集めてのプロデュース公演「演劇・時空の旅シリーズ」を企画・演出した。2022 年、永山智行戯曲集「ロマンズ/いきたひと/猫を探す」が而立書房より出版。



Nagasu Mirai-kan

ながす未来館

〒869-0123 熊本県玉名郡長洲町長洲 2760

(指定管理者: シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社)

Tel 0968-69-2005 Fax 0968-69-2560 Mail nagasumiraiakan1997@gmail.com

## お申込書

フリガナ		生年月日	年 月 日	年齢	歳	電話番号	
お名前							
E-mail		住所	〒				
演劇経験の有無			所属	所属している劇団、演劇部などある方はご記入ください。			
応募の動機							